

令和7年度 第3回技術管理委員会(令和7年12月19日開催) 要旨

審議事項

○固有研究の終了評価

研究開発課題	ICT・AI 技術を活用した次世代のポンプ運転支援の委託調査	
研究開発の種類	固有研究（調査委託）	
研究開発者	東京都下水道サービス株式会社	
所管部署	計画調整部技術開発課	
研究開発期間	令和5年5月25日～令和8年3月19日	
研究開発目的	（目的）降雨時における最適な雨水ポンプの運転に資するため、ICT・AI 技術を活用した雨水ポンプ運転支援のための流入量予測技術を開発する。	
研究開発概要	降雨時におけるアメッシュ・幹線水位・ポンプ井水位・運転情報など各種データの間関係を AI で解析することで流入量予測モデルを作製し、ポンプ所や水再生センターをモデル機場として、この流入量予測モデルに、リアルタイムの各種データを入力することで、未来の流入量を予測するとともに、適切な雨水ポンプや非常用発電機の発停のタイミングをガイダンスする技術。	
研究開発目標	【目標①：データのオンライン品質検証と開発】 欠損・遅延がないこと	【結果①】 達成を確認
	【目標②：流入量予測及び運転ガイダンスのリアルタイム検証と開発】 流入量予測：NS 係数（10 分先）0.7 以上	【結果②】 達成を確認

	<p>運転ガイダンス：運転管理指標に準じて1分毎に表示すること</p>	
	<p>【目標③：運転ガイダンスや操作画面等の使用評価と開発】</p> <p>基本共通画面を構成すること</p>	<p>【結果③】</p> <p>達成を確認</p>
	<p>【目標④：AI事業者ガイドラインに基づく技術評価】</p> <p>「AI事業者ガイドライン」の基本原則を満足すること</p>	<p>【結果④】</p> <p>達成を確認</p>
<p>研究開発結果</p>	<p>上記の全ての研究開発目標を達成した。</p>	
<p>備 考</p>		